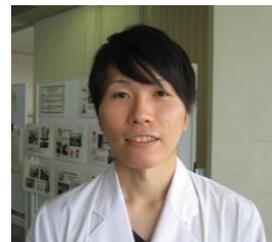


～がんサポートセミナー通信～

9月のセミナーは「食欲がない、食べられない時の工夫」でした

No.18

＜講師＞ 当院栄養科の長井卓也さん
メニューのレシピやだしの取り方なども交えながらお話ししてもらい、
試食もありました。



＜セミナー内容の紹介＞

がん治療と栄養管理の必要性

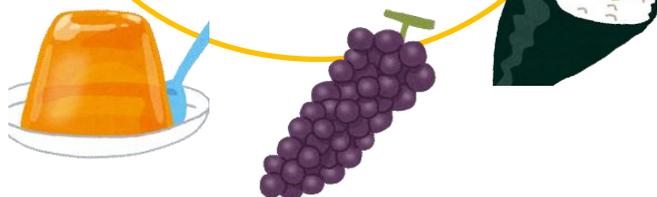
★良好な栄養管理は治療の土台になります。

栄養量低下・摂取不足→体重減少・体力低下→治療効果の低下・治療の中断

＜吐き気・おう吐がある時＞

- ・少しずつ回数を増やす
- ・冷たく口当たりのよい物
- ・飲み込みやすい食品
- ・シンプルな料理

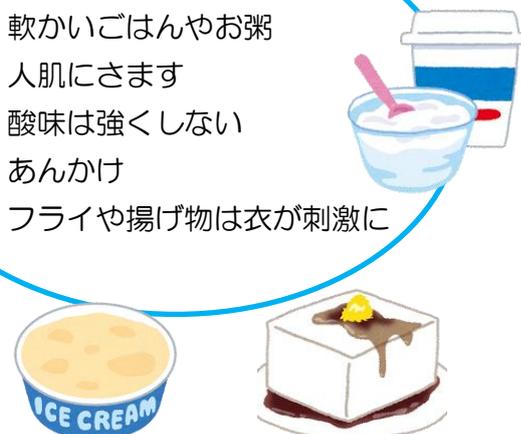
注) 油っぽい物は避ける



＜口内炎がある時＞

- ・軟かいごはんやお粥
- ・人肌にさます
- ・酸味は強くしない
- ・あんかけ

注) フライや揚げ物は衣が刺激に



＜味覚障害がある時＞

- ・うまみやコクを利かせる
- ・酸味を利かせる
- ・冷ましてから食べる
- ・香辛料を使う
- ・食材の味を生かす



＜それでもやっぱり食べられない＞

★症状が強い時は医師に相談

栄養補助食品の利用も有効です

栄養補助食品は試供品で
味見しました



次回のセミナーは、11月5日(土)「どうやって防ぐ!?冬の感染症」です。皆様のご参加をお待ちしております。